

修徳

題字：伊藤博文

発行所
修徳自治連合会
広報委員会

発行責任者 篠原 實
編集責任者 多田 周 芸
製作 (有) 美 芸
印刷 光洋印刷 (株)

保健行事のお知らせ

平成2年6月15日(金)市
民検診、10月3日(休)献
血を予定しております。
1人でも多くのご参加
をお願いします。

年とともに充実

第四回修徳ふれあい広場

平成二年の新春、一月一五日に今年も「ふれあい広場」がやってきました。回を重ねる度に内容も充実し、今回は「消防出初式・警察音楽隊の吹奏楽」なども交え、楽しい一日であった。

自治連傘下の各種団体が、が上にも雰囲気をもりあげ、区民の多数のご参加をお待ちして、第四回修徳ふれあい広場は、今年も小春日和に恵まれた一月十五日成人の日に開催されました。

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

今年から「修徳ふれあい広場」と染められた旗が、校庭の周りをとりまき、いや

グラフィックふれあい広場

まずは、セレモニーから



▲「次の曲は、皆さんのよくご存知の曲です」「……？」

夢は 大空へ

1990・1・15



燃えろとんど 高まれ熱気

「ウーウーウー」
「早よ乗せてえな」



「これ、なんぼした
やるなあ」
「ヨイショ」「ラッショ」
べったんこ!!

「たこ焼」へと足を運んだ。最近「炎」を見ないせいか大きく燃え上る火に何か躍

「たこ焼」へと足を運んだ。最近「炎」を見ないせいか大きく燃え上る火に何か躍

便利で一番おトクな@マルユ-専用預金
にししん
新型 期日指定定期預金
心とこころ 明るい地元

西陣信用金庫
五条支店
下京区五条通馬九西入ル
☎(351) 2345・5720



「ふれあい広場」に消防団の出初め式が新しく加わった。

住まいを活かした使いみち自由の大型ローン

京信住まいの総合ローン

京都信用金庫
西洞院
松原通西洞院東南角
TEL. 371-2349

去る一月十五日は、冬には珍らしくうららかな日和。大勢の学区民の集まれる修徳ふれあい広場。吉例となつた「とんど焼」「おもちつき」。こんなすばらしい、催しの中に花

修徳消防分団は、本日まで六年連続市長表彰に輝き、また平成元年度も「無火災学区」としてすばらしい成果を上げることができました。

修徳消防分団は、本日まで六年連続市長表彰に輝き、また平成元年度も「無火災学区」としてすばらしい成果を上げることができました。

年金・給与振込は中借で
会社も社員の方がたも、メリットがいっぱい!
◎1年複利でふえ方最高、有利で便利

定期日指定定期預金

ジャンボ 中信 五条支店
五條西洞院に71番目の店舗
☎351-2951

楽しいイベントが

続きました

少年補導委員会

◆十月二十九日(日)

下京区誕生百十周年記念
区民まつりが、西本願寺駐
車場で開催されました。

◆十一月十九日(日)

五条少年補導委員会主催
の「気ままにわが街ぐるり」
デイスカパーラリーが、地
域の人たちに自分たちの街
を再発見してもらうために
も催されました。

◆一月十五日(祝)

第四回修徳ふれあい広場
が盛大に開催されましたが、
私達少補は、例年通り「き
なこもち」コーナーを担当
し、前日の準備や当日と、
支部役員はもちろんのこと
町委員、学生班、各町母親
クラブ正・副委員長の方々
の献身的な努力奉仕のお蔭
により、無事終了すること
ができました。ありがとうございました。
(平井)



だき、疲れをいやしました。
また、抽せん会では、修
徳の子供さんに特賞の自転
車が当り、一そう楽しい半
日を過ごすことができました。
ありがとうございました。

新入会員大いに歓迎

修和会

会員約二百名で、平成二
年の新春を迎えることがで
きました。

恒例の大相撲予想投票を
六日で締切りましたが、前
回大活躍の大関小錦、早々
と黒星が五つも続き、大番
くるわせの中、千代の富士
の一方的な十四勝一敗の成
績で優勝と決定。適中者六
十九名という新記録で、人
気を湧かせました。

続いて十八日、「木のぶ」
に於て新年会を開催。四十
八名の参加を得ました。会
員の余興や総当りの福引や
二十六日抽選の第27回全国
室くじの予想会も催され、
和気あいあいに終了するこ
とができました。



▲「ワッショイ! ワッショイ!」立派な「子供みこし」と共に

恒例の行事にも工夫

社会福祉協議会

*下京区民まつり

昨年の十月二十九日(日)西
本願寺北広場で開催されま
した。

早朝より快晴に恵まれ、
修徳少年補導委員会の支部
役員さん方手造りの「子供
みこし」を始め、幼児、小
学生、各町町会長、修和会、
各種団体の皆さん等百三十
名程の方が賑かに参加く



達がいよいよ終了するこ
とができました。

おにぎり配食! 担架練習!!

第2回自主防災訓練



ママさんパワー
を消火器に托し
(初期消火練習)



▲「落とさんといとくれやっしや」「重たそうどすなあ」
(簡易担架訓練)

町内にも地騰げ屋警報鳴りはじめ
ほとんどが横書きで来た子の賀状
余命とや保険の乗り換え勧められ
一票の力 雑草の血が騒ぐ
鬼も蛇もみんな出といで春ですよ

下京消防署・修徳消防分
団のご協力と、今回は特に
修徳女性会の方々のご尽力
により、おにぎり配食も出
来、他に消火訓練・担架訓
練など、前回と異った訓練
も加味しました。学区民の
方々より消火器・担架用品
をご提借頂き有難うござい
ました。

☆お誕生 おめでとう
西田 篤史(小田原)
多田 琢仁(弁財天)
京極 里佳(深草)
☆転出 いつまでもお元気で
大寿堂太郎(亀屋)
藤崎 弘行(中野之)

★お祝い
お祝い申し上げます
株浜川商店(弁財天)
株京絹(〃)
前田友己枝(玉屋)

平成元年十一月十二日、
総勢二百二十八名の参加を
得て、第二回防災訓練を実
施する事が出来ました。

を担いで、学校までそろう
て帰って来ました。

*長寿御祝い
十二月中旬、満七十七歳以
上(大正八年八月三十一日
生迄)の二十九名の方々に
今年も「長寿御祝」として
午年にちなんだ湯呑を、各
町女性会の役員さんの手を
通して持参させて頂きまし
た。

役員の皆様年末ご多忙の
処、ご尽力贈わり有難うご
ざいました。

*敬老福引き
一月十五日の「ふれあい
広場」で、前回好評頂きま
した満六十五歳以上の方に
お菓子・食料品・雑貨品の
中から、三色玉によってお
好みの品を選んでもらう福
引きを、約百名の方々に楽
しんで頂きました。(松本)

前回は実施致しましたが、
今回の場合、発令から避難
完了まで十六分かかりまし
た。このことに関しまして
は、事前に各町防災部長さ
んへ、事前にご報告しまし
ておりました。

今年五月の「百二十周年
記念総会」は、卒業生各位
の絶大なるご協力とご協賛
により、盛大に実施できま
したことは既にご承知の通
りですが、ここにこの貴重
なる紙面を借り、改めてお
礼を申させていただきます。
さて、十年という節目を
過ぎますと、又、新しい
意気込みで、来たる可き年
に立ち向かっているかな
ばならないのですが、総会
の開催方法が、やや、マン
ナー化しているようにも思
えます。何しろ「明治」か
「平成」の今年まで、各
種年令層の集まる会です。
それでも、
5月20日(日) 総会
は実施致します。

卒業生の皆さん、是非、
今年の総会にご参加下さ
って、これからの同窓会
の方針について、大いに語
りあひ、私達一人ひとりの
大切な「修徳同窓会」に
も、今後、どしどしお寄せ
下さい。

「春の火災予防週間」や、
「保健行事」などの「お知
らせ」事項を、出来るだけ
一とこに集め、もう少し
派手に組むようにしたらと
残念でした。この種の記事
も、今後、どしどしお寄せ
下さい。

原稿提供の委員会・広報
委員の皆様、有難うござい
ました。

第4号以来、久し振りに
「ふれあい広場」関係で第
一面を、華やかに盛りあげ
て頂きましたが……?
従って、何時もの「委員
会関係記事」が第二面とな
り、申し訳ございませんで
した。

編集後記
(山村)

原稿提供の委員会・広報
委員の皆様、有難うござい
ました。

お願ひ
来る平成二年十月十九日
には、孝明天皇御鎮座五十
年が、また平安建都一千二
百年に当たる平成六年には、
平安神宮御鎮座百年を迎え
ます。この時に当たり、京
都の象徴とも云える平安神
宮の創建の精神を心として、
両式年大祭の斉行と併せて、
記念の事業を完遂し、父祖
先賢の輝かしい業績を一層
顕揚し、次の世紀へ向けて
更なる京都の発展に資すよ
うにと、二月七日に平安神
宮百年祭奉賛会が結成され
ました。今後五年間で皆様
方のご協賛をお願いする予
定ですが、会の趣意をご高
察下され協賛賜りますよう
懇願申し上げます。(大沢)

「新たな一歩のために
考えよう 参加しよう」
修徳同窓会

今年五月の「百二十周年
記念総会」は、卒業生各位
の絶大なるご協力とご協賛
により、盛大に実施できま
したことは既にご承知の通
りですが、ここにこの貴重
なる紙面を借り、改めてお
礼を申させていただきます。
さて、十年という節目を
過ぎますと、又、新しい
意気込みで、来たる可き年
に立ち向かっているかな
ばならないのですが、総会
の開催方法が、やや、マン
ナー化しているようにも思
えます。何しろ「明治」か
「平成」の今年まで、各
種年令層の集まる会です。
それでも、
5月20日(日) 総会
は実施致します。

卒業生の皆さん、是非、
今年の総会にご参加下さ
って、これからの同窓会
の方針について、大いに語
りあひ、私達一人ひとりの
大切な「修徳同窓会」に
も、今後、どしどしお寄せ
下さい。

「春の火災予防週間」や、
「保健行事」などの「お知
らせ」事項を、出来るだけ
一とこに集め、もう少し
派手に組むようにしたらと
残念でした。この種の記事
も、今後、どしどしお寄せ
下さい。

原稿提供の委員会・広報
委員の皆様、有難うござい
ました。

編集後記
(山村)

原稿提供の委員会・広報
委員の皆様、有難うござい
ました。